

次につながるふるさと納税PR

ふるさと納税アフターフォロー班
(京都府文化環境部文化政策課)

京都府神社庁や京都仏教会、
京都府内各社寺の協力を得ながら実施！

Point1 出版社へのPR

メディアでの広報は「角川SSCムック」の冊子掲載からスタート。
その後、マキノ出版、講談社のムック本、雑誌でも掲載



一つの冊子掲載
が次の冊子掲載
を呼び込む形となり、
次々に取材を
受けた。



Point2 ホームページでのPR

府のホームページでのPRだけでなく、
日本一アクセス数がある「ふるさと納税」サイト
の「ふるさとチョイス」でも掲載。



Point3 府内の企業やクラブへのPR

企業やロータリークラブ・ライオンズクラブへ積極的に
広報を行った。

講演などを行ったあとのフォローとして、

- ① ホームページへのアップ
- ② クラブへのお礼

の他に、

- ③ 他クラブへの広報

も行うことによって、次の講演会を得る機会をつかんだ。



【アイディアの効果】過去最大の数値がぞくぞくと!

- ① 個人寄附実数
272件、1,828万円
- ② 首都圏からの個人寄附
42件
- ③ 一度も寄附がなかった18県中5県から新規申込

【次年度】ふるさと納税の大チャンスを活かす工夫を!

- 次年度、ふるさと納税の仕組みが大きく変わり、
 - ① 納税額2倍
 - ② 確定申告不要
- となる。これらをもとにした情報発信も行い、さらに件数と金額のアップを目指し、活動を展開していく。